

(特非) おーでらす

集落の主体的な鳥獣害対策の実施と継続により、農村環境の生物多様性を保全する活動

活動地域  福島県



被害状況や被害を出す獣を地元小学生に講義

課題

鳥獣害対策は短期的に解決できる問題ではないため、対策の継続性が重要であるが、実践できているところは少ない。また、農村環境の荒廃から生物多様性の減少も危惧される。

目標

集落の主体的かつ継続的な対策の実施が、農村環境の生物多様性保全につながるプロセスモデルを確立する。



今後の
展望

貴重な環境であることを住民に認識してもらうことで、住民主体の鳥獣被害対策の継続を推進する。そのため、各集落の課題解決の方法及び集落ビジョンを住民と検討しながら、集落に合った対策を進めていきたい。

ひろげる助成

2年目

調査研究

活動内容と成果

- 支援対象集落を2地区選定した
- 上記集落を対象に、獣による被害調査及び被害対策の効果検証を実施した。
結果は、両集落ともに被害がみられ、対策の改善が必要であった。また、獣害を防いだ後のビジョンを住民間で明確にし、対策の継続性を図る必要があると考える
- 各集落で植物、鳥類、哺乳類、両生・爬虫類、魚貝類、水生昆虫類の生物相調査を実施した。
両集落延べ927種が出現し、そのうち絶滅危惧種に指定されている貴重な生物が24種確認された



絶滅危惧Ⅱ類指定のホトケドジョウ

獣被害現地調査 **13回**

生物出現種数 **927種**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

● 苦勞した点

住民との接触ができない状況での、情報提供の方法や、集会等が実施できるかの調整。

● 工夫した点

調査等の情報提供は資料を配布して行った。被害対策については、配布後に改善が見られた。

〒969-3302
福島県耶麻郡磐梯町
大字更科字権現森45番地
電話：0242-73-3071
E-mail：info@ohderasu.com
HP：https://www.ohderasu.com/

